

SecuTech Genu SecuTec ゲニユ

(Dear Customer)

お客様各位

この度はバウアーファインド社製品をご購入くださりまして誠に有難うございます。SecuTec ゲニユは高品質の医療用装具です。ご使用前には必ずこの取扱説明書をお読みください。ご不明な点がございましたら、医師、義肢装具士、もしくは取扱い販売店にご連絡くださいますようお願い致します。

SecuTecゲニユは治療を助けるように設計された治療用装具です。セラピー中の膝を保護し、理学療法を通しての筋の発達を補助します。

最大の効果と快適な装着を得るために、SecuTec ゲニユは義肢装具士により、お一人お一人のお客様に適合されなければなりません。

Indication

適応症

ACL 断裂後による前方への不安定
靭帯外科手術後/靭帯形成術後
変性や受傷による複合的不安定
膝の ROM 制限(例:半月版縫合や半月版移植後など)
側副靭帯損傷の機能的保存療法

Side effects

副作用

現在まで副作用についての報告は受けておりませんが、正しい適合を前提にしています。体外装着をする、サポーターや装具はどのようなものであれ、締め付け過ぎますと、局所的な圧集中の兆候を示したり、稀にですが、装着下の血管や神経を圧縮する事があります。

Contraindications

適応禁忌

現在までに、健康に害を及ぼすような過敏症反応は報告されておりません。但し、以下の症状がみられる場合には、医師の診察後に適合、装着するようにしてください。

1. 装具装着部位の皮膚不全や損傷で、特に炎症が見られる場合。同様に、腫れ、発赤、過度の体温上昇が見られる場合
2. 静脈瘤
3. 下肢の感覚障害と循環不全。例、糖尿病
4. リンパ液の排出障害、(装着部位から離れていても、起始が不明確な軟部組織の腫脹を含む。)

Size determination

サイズの決定

化粧箱裏面に記載された詳細に従い、正しいサイズをお選びください。

Procedure for the initial fitting of SecuTec Genu

SecuTec ゲニユの初回適合手順

Preparation(Only by a trained specialist)

準備(義肢装具士のみが行います。)

30度の屈曲位で、ニタートによる妥協的膝生理軸をマーキングします。
装具継手の回転中心は、外側関節カバーの想定上のネジ固定位置よりも約4mm上方とします。

Joint adjustment options(only by trained specialist)

継手の調節のオプション(義肢装具士のみが行います。)

継手カバーは二つのネジで固定されます。この2本のネジは、両方とも継手の角度制限(伸展/屈曲)のために働き、継手保護機構へのほこりの進入を防ぎます。
継手ガードは取り外しできます。設定ネジを緩めて、必要な角度制限に変更できます。
伸展、屈曲制限止めを付属品から選択し、挿入できます。
最後に、全てのネジがしっかりと締まっていることを確認します。

Static Adjustment(Only by a trained specialist)

スタティックでの調整(義肢装具士のみが行います。)

ストラップを外した状態で、初期の適合を行います。
装具の機械的回旋軸が、ニタートの妥協的膝生理軸に一致するように、30度の屈曲角度で SecuTec ゲニユを膝にあわせます。
サポートシェルが、縦方向、環状方向の両方で、膝に均等に当たっていることを確認します。必要に応じて調節してください。
安全キャップ付の円形フックを大きな調節のためにお使いください。
必要な厚みの内外顆パッドを選択し、ベルクロで留めます。(2種類の厚みが選択できます。)

Fitting the SecuTec Genu

SecuTec ゲニユの装着方法

下肢をわずかに屈曲位にします。(約30度)。膝蓋骨の位置を触診で確認します。
継手の中心(装具継手の回転中心)が、おおよそ膝蓋骨の中心線に沿うようにポジショニングします。
下方靭帯の不安定があるケースでは、関節に近い(近位)ストラップを前方に動かします。複合的な不安定が見られる場合は、補足ストラップを装着します。
全てのストラップを環に通します。
継手に近い下腿ストラップからはじめます。均一に締め、両端を留めます。
同様の方法で大腿部ストラップを締めます。
保護パッド付前方ストラップを、脛骨上端に来る位置に留めます。これはストラップによる圧力を発生させないように留めるためです。
全てのストラップを留めたら、筋収縮時に装具が均等な圧力を発生するのかどうかを確認します。
装着が完了したら、装具が正しい位置にあるのかどうかを確認します。

Removing the SecuTec Genu

SecuTec ゲニユの取外し方法

はじめに装具の片側だけ、大腿部の全てのストラップを緩めます。
その後、装具上部を大腿部から浮かします。この過程では、内外顆パッドは膝への接触を保つようにします。
次に装具の下腿ストラップを緩めます。
前方、下方ストラップは締めたままにしておけます。
全てのストラップを緩めたら、装具を膝から前方に外します。

Important Information

重要なお知らせ

SecuTecゲニユは医師の処方と指示のもとに装着されます。本取扱い説明書の指示に従いませんと、重大な損傷をもたらすことがあります。本製品を適応以外に装着されても、同様に重大な損傷をもたらすことがあります。製品は、装着者一人に1製品を適合するようにお願いいたします。

装具の誤った使用は、全ての製造物責任の対象外となります。

改造を製品に加えないでください。改造は、製品の働きを損ねるだけでなく、製造物責任の対象外となります。

異常な変化(症状の悪化など)に気付いた時には、直ちに医師にご相談くださいますようお願い致します。

他の製品(例:コンプレッションストッキングなど)と併用する際には、予めかかりつけ医の指示を受けてください。

油分や酸を含む軟膏やローションなどの製品をお使いにならないでください。

例えば、(筋の増大/損傷による)下肢形状の変更など、装具の適合に関わる問題が起きたり、誤って製品をお使いになった時は、直ちに販売店や輸入代理店に連絡を取ってください。

製品の破棄については、各自治体の指示に従ってください。

Product Care

お手入れの方法

Please insert following words in each indication boxes for product cares.

手洗い (hand wash)

漂白剤不可 (do not bleach)

アイロン不可 (do not iron)

ドライクリーニング不可 (do not dry-clean)

乾燥機不可 (do not tumble dry)

Never expose the orthosis to direct heat(e.g. heater, sunlight, etc.)

装具に直接熱を当てないようにしてください。(例、ヒーターや直射日光など)

装具のアルミ製部品はコーティングされておりますので、中性石鹼で洗浄できます。パッドは 30 度のぬるま湯で洗濯機を弱に設定して洗い、ストラップを 30 度のぬるま湯で手洗いくださることをお勧めします。

本製品は、パウアー社独自の品質システムに基づいて検査されておりますが、万一お気付きの点などがございました場合には、お買い上げの義肢装具製作所、または輸入代理店までご連絡ください。